

南山大学人類学博物館

# 年 報

2025 年度

南山大学人類学博物館

## 巻頭言

人類学博物館にとって、2025 年は大きく動き始めた年になった。

新たな取り組みとして、まず1つ目に挙げられるのは、文化庁の「令和 7 年度博物館収蔵資料デジタルアーカイブ推進事業」に採択され、当館収蔵資料についてのデジタルアーカイブ構築に着手したことである。本事業では、「鶴ヶ島市オセアニア民族造形」174 件（通称「今泉コレクション」）を対象に、学外研究者の協力も得ながら調査・整理を進め、3 月初旬にデータベースを公開した。また、ジャパンサーチとの連携も実現するとともに、他のコレクションについてもデータベースの作成・公開へと順次作業を進めている。

2 つ目は、当館所蔵資料の教育資源としての活用である。これまでも、高等学校との連携授業、他大学からの博物館実習等の受け入れなど、当館および当館所蔵資料を活用した授業協力等を行ってきた。2025 年度はさらに博物館近隣の学校・園の教職員とのつながりを補強しながら、高校・大学に加えて、小学校、中学校や保育園、さらに放課後等デイサービスが、各校園の取り組みとして来館しはじめている。加えて、縄文土器や弥生土器等の考古資料、黒電話やカメラ等の生活誌資料を携えて博物館職員が校園へ出向き、「出前授業・出張授業」も積極的に行っている。ほかにも愛知県歴史教育者協議会所属教員の発案で、当館を会場に学校教員向けの研修会も開催することができた。なお、この学校教員向けの研修会は、2026 年夏にも第 2 回が既に企画されている。学校教育やさらなる新たなつながりも期待される。

ほかにも、人類学研究所主催で毎年開催している「人類学フェスティバル」に、2025 年度からは当館も特別開館をして協力、併せていくつかのプログラムを実施し、例年になく家族連れの賑わうフェスティバルとなった。また、同じく 2025 年度から新たに始まった人類学研究所の共同研究「アーカイブズを通した人類学史研究」において、人類学研究所所蔵の沼澤喜市関係資料とともに、当館が所蔵する「東ニューギニア学術調査団」関係資料も、積極的な学術利用に向けて検討を始めている。

目下の最大の課題は、博物館の研究機能の強化、そして博物館資料の学術資料として積極的な利活用の促進である。2025 年度の実績をみても考古資料は一定程度学術的な調査・活用がなされているものの、民族誌資料は数件、生活誌資料や民俗資料に至っては皆無という状況にある。また、その基礎資料であり、永年の懸案でもある当館所蔵資料の目録のさらなる充実・整備も、重要課題のひとつとして向き合う必要がある。今後一層の充実を図りたい。

南山大学人類学博物館

## 目次

### 1. 2025 年度の人類学博物館の活動

#### (1) 教育普及活動

|                  |   |
|------------------|---|
| ①展示              | 1 |
| ②ユニバーサル・ミュージアム活動 | 1 |
| ③ワークショップ・イベント    | 1 |
| ④教育機関との連携        | 2 |
| ⑤博物館連携           | 4 |
| ⑥博物館講座           | 4 |
| ⑦ボランティア活動        | 5 |

#### (2) 資料の収集・整備と利用

|                 |    |
|-----------------|----|
| ①受贈資料           | 5  |
| ②燻蒸の実施          | 5  |
| ③図録用資料写真撮影      | 6  |
| ④資料貸出           | 6  |
| ⑤資料調査           | 6  |
| ⑥撮影・他機関刊行物等への掲載 | 7  |
| ⑦取材・メディア出演      | 9  |
| ⑧購入図書           | 9  |
| ⑨受贈図書数          | 10 |

#### (3) 出版活動

#### (4) その他

### 2. 組織と運営

#### (1) 組織

#### (2) 開館・入館者実績

|            |    |
|------------|----|
| ①開館日数・入館者数 | 11 |
| ②入館団体内訳    | 11 |

### 3. 規程

#### (1) 南山大学人類学博物館規程

#### (2) 南山大学人類学博物館運営委員会規程

#### (3) 南山大学人類学博物館資料評価委員会規程

#### (4) 南山大学人類学博物館ボランティア規程

## 1. 2025 年度の人類学博物館の活動

### (1) 教育普及活動

#### ① 展示

##### <博物館企画展>

- ・企画展「ファッションの人類学展」  
会 期：5 月 1 日（木）～6 月 21 日（土）  
期間中来場者数：1,227 名
- ・企画展「～らいふさいくる～頼布裁操」  
会 期：9 月 25 日（木）～11 月 15 日（土）  
期間中来場者数：1,518 名
- ・企画展「新収蔵品展井上耕一コレクション アジア&アフリカの「あの坐り方」」  
会 期：2026 年 1 月 25 日（日）～4 月 11 日（土）  
期間中来場者数：1,237 名

##### <博物館実習受講生による企画展>

- ・企画展「今も昔も衣類ケア」  
会 期：6 月 27 日（金）～7 月 23 日（水）  
期間中来場者数：2,589 名
- ・企画展「見えるもの 視えないものと生きる—ニューギニア信仰と継承—／  
飾る、着飾る、彩る／触ってみよう！民族打楽器の世界へようこそ！」  
会 期：11 月 21 日（金）～12 月 3 日（水）  
期間中来場者数：242 名
- ・企画展「コレってべらぼうですか～地図づくりにかけた人々～」  
会 期：12 月 12 日（金）～2026 年 1 月 14 日（水）  
期間中来場者数：337 名

#### ② ユニバーサル・ミュージアム活動

- ・名盲サマースクール（愛知県立名古屋盲学校見学会）参加  
内 容：資料出展、資料解説  
日 時：8 月 22 日（金） 9：00～15：00  
会 場：愛知県立名古屋盲学校  
来場者：約 70 名

#### ③ ワークショップ・イベント

- ・人類学博物館ワークショップ  
第 1 回人類学博物館ワークショップ：「樹皮布をさわる つくる」  
日 時：9 月 27 日（土） 12：00～16：00  
講 師：緒方良子（北九州市立大学）  
会 場：人類学博物館 実習室、G棟博物館  
参加者：12 名

第2回人類学博物館ワークショップ：「さわって！まもって！何着ましょ?!」

日 時：10月24日（金） 13：30～15：15

10月25日（土） 13：30～15：15

講 師：三谷武（MITTAN）

宮脇千絵（南山大学人類学研究所）

会 場：人類学博物館

参加者：2日間合計18名

・第1回映画上映会「ダホメ」

内 容：ダホメ王国由来の文化財返還を主題とする映画「ダホメ」の上映  
ならびに吉田憲司氏による解説

日 時：12月13日（土） 14：00～16：30

講 師：吉田憲司（国立民族学博物館）

会 場：G27 教室

参加者：90名

・人類学フェスティバル2025（人類学研究所主催）の共催ならびに特別開館

内 容：ワークショップ「触察!ーbeyond the visionー」／

体験コーナー「Hands-on Music Labo♪」／

企画展「アジア&アフリカの『あの坐り方』ー新収蔵品展井上耕一コレクション」

プレオープンならびに井上氏旧蔵書のブックマッチング

日 時：2026年1月25日（日） 11：30～16：30

会 場：人類学博物館 展示室、R棟1階ホワイエ

来館者：約58名

#### ④ 教育機関との連携

◇ワークショップ「大学博物館で新しい学びの体験を」

企画・立案：愛知県歴史教育者協議会所属教員

内 容：展示解説、遺物探しワークシート、目かくしワークショップなど

日 時：2026年2月1日（日） 10：00～12：00

会 場：人類学博物館 展示室

参加者：17名

◇南山中学・高等学校男子部でのサテライト展示協力

・6月3日（火）～11月21日（金）「暮らしの移りかわり」展

石斧、骨角器、玉類、縄文土器片、弥生土器片、縄文土器深鉢など考古資料

・11月21日（金）～2026年4月28日（火）「昭和の学習道具」展

明治～昭和初期の教科書、配給券、学研のふろくなど

◇総合学習等による見学

2025年

・9月19日（金）名古屋市立呼続小学校 11名

・10月31日（金）椙山女学園大学附属小学校 13名

- ・12月12日（金）愛知県立名古屋盲学校 27名

2026年

- ・1月16日（金）名古屋市立富士中学校 14名
- ・1月16日（金）名古屋市立一色中学校 4名
- ・1月20日（火）UPBEAT International School 小学部 3名
- ・1月21日（水）名古屋市立北中学校 3名
- ・1月28日（水）名古屋市立萩山中学校 19名
- ・3月3日（火）三重県立盲学校 17名
- ・3月10日（火）南山中学校女子部 13名

#### ◇出前授業

- ・愛知学院 愛知中学校

内 容：社会科ワークショップ「土器でドキドキする?!」

日 時：2026年1月5日（月）10：30～12：30

参加者：中学1年生10名、教員1名

- ・名古屋市立呼続小学校

内 容：道具の移り変わり

日 時：2026年2月25日（水）10：45～12：15

参加者：小学3年生2クラス計54名

- ・愛知県立千種高等学校

内 容：歴史の流れを実感しよう

日 時：2026年3月4日（水）14：10～16：00

参加者：高校2年生40名、教員2名

#### ◇職場体験、インターンシップ受入

- ・愛知享栄学園 栄徳高等学校 2年生 2名

期 間：2025年8月27日（水）～29日（金）各日10：00～16：00

実施内容：展示室メンテナンス、イベント補助、イベント企画立案体験 等

- ・名古屋市立振甫中学校 2年生 1名

期 間：2026年3月11日（水）10：00～15：00

実施内容：オリエンテーション、銀細工メンテナンス、古地図資料整理 等

#### ◇博物館実習（他大学より受入）

申込大学：愛知大学（1名）

期 間：9月1日（月）～9月6日（土） 計5日間 各日9：10～17：10

※9月5日（金）は台風15号の影響で終日休講

実施内容：展示作成、資料梱包・開梱、資料整理 等

実施場所：人類学博物館展示室

## ⑤ 博物館連携

◇名古屋大学・南山大学 連携博物館講座（全4回）

テーマ：「大学博物館が語る、地球と人類のヒストリー」

方 法：対面と配信（Zoomウェビナー）のハイブリッド開催

時 間：各回 13：30～15：00

参加費：無料

・第1回 10月4日（土）「埴輪と集落からみる巨大古墳築造の実態」

講 師：原田昌浩（南山大学人文学部人類文化学科）

会 場：名古屋大学博物館

参加者：対面 56名 オンライン 156名

・第2回 11月1日（土）

① 「『まりも祭り』から考える阿寒湖温泉地域における観光とアイヌ文化

講 師：山本高之（南山大学大学院人間文化研究科）

② 「下呂石から読み解く縄文人の移動と生活」

講 師：安江太良（南山大学大学院人間文化研究科）

会 場：名古屋大学博物館

参加者：対面 50名 オンライン 119名

・第3回 11月8日（土）「哺乳類の水棲適応に伴う肋骨の進化の解明

—機能形態学的視点から—

講 師：中山晃輔（名古屋大学大学院環境学研究科）

会 場：南山大学R49教室

参加者：対面 26名 オンライン 82名

・第4回 11月22日（土）「なぜ人類はホモ・サピエンスだけになったのか

：ヨルダンの遺跡調査」

講 師：門脇誠二（名古屋大学博物館）

会 場：南山大学R49教室

参加者：対面 55名 オンライン 173名

## ⑥ 博物館講座

テーマ：「ファッションの人類学」

時 間：各回 13：30～15：30

参加費：一般 4,000円 学生 2,000円（4回一括）

・第1回 6月14日（土）「伝統のファッション化・ファッションの伝統化

～インドネシアの伝統染織の場合」

講 師：中谷文美（関西学院大学）

参加者：33名

・第2回 6月28日（土）「着衣の起源とホモ・サピエンス」

講 師：百々徹（大阪成蹊短期大学）

参加者：36名

・第3回 7月5日（土）「中国ミャオ族の「民族衣装」をフィールドワーク」

講 師：宮脇千絵（南山大学人類学研究所）

参加者：39名

- ・第4回 7月12日（土）「人物埴輪からみた古墳時代の衣服」

講師：塚田良道（大正大学）

参加者：37名

## ⑦ ボランティア活動

2014年度よりボランティア規程に則りボランティアを募集し、活動を行っている。

- ・ボランティア登録者数：11名

- ・ボランティア研修（場所：人類学博物館実習室・レファレンスルーム）

4月22日（火） 形原遺跡（佃貝塚）について

6月24日（火） 形原遺跡見学会の振り返り

9月30日（火） 渥美半島の縄文遺跡

- ・実地見学等

6月1日（日） 蒲郡市博物館見学

10月26日（日） 刈谷市歴史博物館見学

11月16日（日） 田原市博物館見学

- ・来館者対応

7月19日（土）、20日（日） オープンキャンパス 来館者対応

他、団体見学予約時など。

## （2）資料の収集・整備と利用

### ① 受贈資料

- ・ジェームズ・ハイジック氏 東アフリカの布絵、ニューギニアの編カゴなど全4点

- ・後藤明氏 ミクロネシアのスターチャート、船模型など全14点

- ・綾田幸典氏 バンチェン土器1点

### ② 燻蒸の実施

- ・施設燻蒸G棟

6月5日（木） 施工前昆虫トラップ配置

6月21日（土） 施工前昆虫トラップ回収、燻蒸実施、施工後昆虫トラップ配置

7月11日（金） 施工後昆虫トラップ回収

- ・施設燻蒸R棟

7月11日（金） 施工前昆虫トラップ配置

8月4日（月） 施工前昆虫トラップ回収、燻蒸実施、施工後昆虫トラップ配置

8月29日（金） 施工後昆虫トラップ回収

- ・浮遊菌モニタリング検査

7月11日（金） R棟、G棟

2026年1月14日（水） R棟、G棟

### ③ 図録用資料写真撮影

- ・4月14日（月） 上智大学西北タイ歴史文化調査団収集 衣類 77点



- ・10月6日（月） 今泉コレクション 15点
- ・10月20日（月） 今泉コレクション 49点

#### ④ 資料貸出

| 機関・企画展名                                 | 資料名                                                                                                             | 借用期間                        |
|-----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|
| 刈谷市歴史博物館<br>企画展「海の縄文・山の縄文」              | 入海貝塚出土資料<br>保美貝塚出土資料<br>計 7 点                                                                                   | 6 月 17 日<br>～12 月 10 日      |
| 南山大学人類学博物館<br>鈴木康二氏                     | 縄文土器<br>1 点                                                                                                     | 7 月 25 日～28 日               |
| 国立民族学博物館<br>特別展「舟と人類—アジア・オセアニアの海の暮らし」   | 石斧・貝斧・磨製石斧<br>計 4 点                                                                                             | 7 月 29 日<br>～2026 年 1 月 9 日 |
| 田原市博物館<br>令和 7 年田原市博物館企画展<br>「渥美半島の貝塚展」 | 土器類・石錘・土器棺深鉢・土器棺浅鉢・吉胡貝塚調査写真・吉胡貝塚調査図面類・吉胡貝塚 8mm フィルム・中山英司野帳・事務メモ帳・文化財保護法冊子・文化財保護法関係政令規則集・渥美半島古代遺跡調査計画案<br>計 66 点 | 8 月 23 日<br>～12 月 10 日      |

#### ⑤ 資料調査

| 来館者名                                         | 資料名                           | 実施日                   |
|----------------------------------------------|-------------------------------|-----------------------|
| 南山大学人文学部<br>上峯篤史氏<br>村井咲月氏                   | ニューギニア石器資料（東ニューギニア学術調査団の発掘資料） | 4 月 8 日<br>～6 月 17 日  |
| 南山大学大学院<br>安達友隆氏                             | 高蔵遺跡出土 高坏一括                   | 4 月 17 日<br>～5 月 31 日 |
| 大阪大学大学院<br>人文学研究科<br>宮原暁氏 筑本知子氏<br>猿倉信彦氏     | 井上耕一コレクション 漆器資料 125 点         | 4 月 25 日              |
| 愛知学院大学文学部<br>歴史学科<br>加藤一郎氏<br>中村文美氏<br>山田夏生氏 | 大須二子山古墳出土 画文帯神獣鏡              | 5 月 15 日              |
| 福岡市史跡整備活用課<br>神啓崇氏                           | 群馬県出土 鉄地金銅張心葉鏡板               | 5 月 23 日              |
| 南山大学人文学部<br>正田早嬉恵氏                           | 断夫山古墳 大型円筒埴輪                  | 7 月 2 日               |

|                                                      |                                                                                   |            |
|------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 高橋佳子氏                                                | 入海貝塚（貝・骨等）関連文献資料                                                                  | 7月3日       |
| 東海学生考古学研究会<br>安達友隆氏 他4名                              | 縄文土器・弥生土器（常設展展示資料）                                                                | 7月5日       |
| 南山大学人文学部<br>正田早嬉恵氏                                   | 断夫山古墳 大型円筒埴輪                                                                      | 7月29日      |
| 大阪大学人文学研究科<br>宮原曉氏<br>筑本知子氏<br>猿倉信彦氏<br>Zona Amper 氏 | 井上コレクション（スライドアルバム「漆」）<br>早川コレクション（陶磁器）                                            | 8月1日       |
| 南山大学大学院<br>安江太良氏                                     | 黄島貝塚 出土資料                                                                         | 10月7日      |
| Leonel Ruben<br>Perales Simeon 氏                     | Tomoeda-Collection<br>File No. 98038 (Iscuchaca-Huancayo-Tarma) Slide No. 21 - 27 | 12月5日      |
| 木村光一氏                                                | 金具・耳環                                                                             | 12月9日      |
| 南山大学大学院<br>安達友隆氏                                     | 尾張元興寺資料                                                                           | 2026年2月5日  |
| 群馬県立歴史博物館<br>飯田浩光氏                                   | 大須二子山古墳 出土品                                                                       | 2026年3月19日 |

#### ⑥ 撮影・他機関刊行物等への掲載

| 機関名               | 資料名                | 刊行物名等                                                                                        | 刊行予定  |
|-------------------|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 株式会社<br>フォト・オリジナル | 二ツ木貝塚出土 縄文土器<br>1点 | 「中学必修テキスト社会歴史 標準版」GDLS<br>配信版                                                                | 4月    |
| 株式会社<br>山川出版社     | 二ツ木貝塚出土 縄文土器<br>1点 | 山川 日本史ナビ 1                                                                                   | 4月20日 |
| 株式会社晶文社           | 花輪台遺跡出土 土偶<br>1点   | 『世界の土偶を読む』                                                                                   | 4月30日 |
| 有限会社<br>アート・エフ    | 二ツ木貝塚出土 縄文土器<br>1点 | 株式会社 学書「サマー錬成<br>中3 社会」塾用問題集、「カミ<br>ングサマー 中3 理社合本」塾<br>用問題集、「カミングサマー<br>五科合本3年」塾用問題集 計3<br>誌 | 5月12日 |

|                                |                                                                                                        |                                                                                              |        |
|--------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 一般社団法人<br>日本著作権教育研究会           | 二ツ木貝塚出土 縄文土器<br>1点                                                                                     | 過去問題集2026 東海<br>学園大学                                                                         | 6月27日  |
| 有限会社 風媒社                       | 空中写真（高蔵遺跡発掘調査<br>1956年（52-32、52-33）、名古屋<br>市熱田区（51-28））<br>3点                                          | もしかしたらこんな愛<br>知だったかも                                                                         | 6月30日  |
| 株式会社山川出版社                      | 二ツ木貝塚出土 深鉢<br>1点                                                                                       | くらべて読める 山川日<br>本史（全5巻）<br>①原始・古代 The<br>Primeval&Ancient<br>Eras                             | 7月25日  |
| 株式会社国書刊行会                      | 安行式土器、加曽利式土器、花輪<br>台貝塚出土土偶<br>3点                                                                       | 『1000の縄文』（仮題）                                                                                | 9月     |
| NPO 法人フィール<br>ドミュージアム文化<br>研究所 | 千葉県二ツ木貝塚 縄文土器<br>骨角器<br>6点                                                                             | コスタリカ共和国ヒスイ博<br>物館 日本コスタリカ外交<br>関係樹立90周年記念パネ<br>ル展『縄文の世界』                                    | 9月5日   |
| 茅野市尖石縄文考古<br>館                 | 茨城県花輪台貝塚出土 土偶<br>1点                                                                                    | 茅野市尖石縄文考古館 国<br>宝「土偶」（縄文のビーナ<br>ス）国宝指定30周年記念<br>展『あの土偶この土偶 レ<br>プリカと写真で見るさまざ<br>まな土偶展』のパネル展示 | 9月6日   |
| 株式会社おかしん総<br>研                 | 姥山貝塚出土縄文土器加曽利E式）、バ<br>イフェス（石斧）、貝殻装飾付き壁掛け<br>精霊面、シングルアウトリガーカヌ<br>ー、編み袋、儀礼用石斧、高蔵遺跡出<br>土弥生時代後期壺形土器<br>7点 | 『経済月報』10月号                                                                                   | 9月30日  |
| 田原市博物館                         | 伊川津貝塚出土土器棺（深鉢・浅鉢2点）、<br>北屋敷貝塚出土資料（土器45点、石器9<br>点）、吉胡貝塚調査写真・図面、中山英司野<br>帳、他 渥美半島調査関連書類 等<br>14件         | 秋の企画展「渥美半島の貝<br>塚展」ポスター・チラシ・<br>図録、展覧会にかかわる広<br>報物（HP・SNS等）                                  | 10月    |
| 神啓崇氏                           | 群馬県出土馬具（鏡板）3-217、<br>J-510）写真・実測図<br>1点                                                                | 特別史跡埼玉古墳群シンポ<br>ジウム「埼玉古墳群と古代<br>国家成立前夜」発表要旨集<br>及び当日発表用スライド                                  | 10月18日 |

|                  |                                                                                                  |                                                              |                |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|----------------|
| 株式会社 hotozero    | 名古屋大学博物館・南山大学人類学博物館連携講座 大学博物館が語る、地球と人類のヒストリー 第4回「なぜ人類はホモ・サピエンスだけになったのか：ヨルダンの遺跡調査」のスライド資料画像<br>8点 | WEBマガジン「ほとんど0円大学」                                            | 2026年<br>1月～2月 |
| 有限会社<br>アート・エフ   | 二ツ木貝塚出土 深鉢土器<br>1点                                                                               | 株式会社 学書「さなる式 歴史Ⅰ」塾用問題集                                       | 2026年<br>3月1日  |
| 南山大学大学院<br>村井咲月氏 | 海老山遺跡出土石器、<br>赤土坂遺跡出土石器の実測図<br>9点                                                                | 「“海老山型細石刃核”の再検討-東海地方西部の細石刃文化の系統-」<br>『旧石器考古学』91、<br>旧石器文化談話会 | 2026年<br>3月20日 |
| 名古屋市博物館          | 高蔵遺跡調査写真<br>・50-31 調査風景<br>・52-43 望楼より南西を見る<br>2点                                                | 名古屋市博物館図版目録<br>12 高蔵 1号墳出土資料の研究                              | 2026年<br>3月31日 |

#### ⑦ 取材・メディア出演

| 依頼元         | サイト・番組名                  | 掲載日・放送日 |
|-------------|--------------------------|---------|
| 株式会社おかしん総研  | 岡崎信用金庫「経済月報 10月号 No.671」 | 9月下旬    |
| 名古屋市立小中学校長会 | 「校長なごや」3月号 (No 84)       | 2026年3月 |

#### ⑧ 購入図書

- ・山梨県立考古博物館編集『PAPUA×JOMON 縄文文化の謎を考える-パプアニューギニアの民族誌-』
- ・相田豊著『愛と孤独のフォルクローレ ボリビア音楽家と生の人類学』
- ・川瀬慈著『エチオジャズへの蛇行』
- ・武蔵野美術大学民俗資料室編『民具のデザイン図鑑 くらしの道具から読み解く造形の発想』
- ・高橋かおる著『はじめての縄文のくらしえほん』
- ・野澤豊一,川瀬慈編著『音楽の未明からの思考 ミュージッキングを超えて』

#### ⑨ 受贈図書数

| 発掘調査報告書 | 一般図書・紀要・年報・図録・研究報告等 | たより類 |
|---------|---------------------|------|
| 732     | 336                 | 171  |

### (3) 出版活動

- ・『南山大学人類学博物館紀要』第44号
- ・『南山大学人類学博物館年報』2024年度(Web掲載)

### (4) その他

- ・令和7年度文化芸術振興費補助金(Innovate MUSEUM事業/博物館収蔵資料デジタルアーカイブ推進事業)

期 間：9月1日～2026年3月13日

内 容：博物館デジタルアーカイブ構築と収蔵資料台帳の整備および研究者による資料  
熟覧と解説文作成、ストーリーサイトの構築

## 2. 組織と運営

### (1) 組織

#### 1) 職員

|     |       |                                           |
|-----|-------|-------------------------------------------|
| 館長  | 奥田 太郎 | (社会倫理研究所第一種研究所員/人文学部教授)                   |
| 学芸員 | 鈴木 康二 | (人類学研究所第一種研究所員 (人類学博物館担当学芸員)<br>/准教授)     |
|     | 高柳 ふみ | (人類学研究所第一種研究所員 (人類学博物館担当学芸員)<br>/講師)      |
|     | 高橋 佳子 | (特別嘱託職員)(～6月30日)                          |
|     | 井原 瑠梨 | (特別嘱託職員)                                  |
|     | 中島 萌  | (派遣職員、特別嘱託職員)<br>(7月1日～12月31日、2026年1月1日～) |
| 事務員 | 神崎 有香 | (専任嘱託職員)                                  |
|     | 久野 麻美 | (臨時職員)                                    |

#### 2) 人類学博物館運営委員会

|     |       |                                       |
|-----|-------|---------------------------------------|
| 委員長 | 奥田 太郎 | (社会倫理研究所第一種研究所員/人文学部教授)               |
| 委員  | 坂下 浩司 | (人文学部教授)                              |
|     | 鈴木 康二 | (人類学研究所第一種研究所員 (人類学博物館担当学芸員)<br>/准教授) |
|     | 高柳 ふみ | (人類学研究所第一種研究所員 (人類学博物館担当学芸員)<br>/講師)  |
|     | 渡部 森哉 | (人文学部教授)                              |
|     | 上峯 篤史 | (人文学部教授)                              |
|     | 宮脇 千絵 | (人類学研究所第一種研究所員/人文学部准教授)               |
|     | 原田 昌浩 | (人文学部講師)                              |
|     | 大橋 史貴 | (学事第二課長)                              |
| 事務局 | 学事第二課 | (人類学博物館事務室)                           |

3) 人類学博物館資料評価委員会

|     |       |                         |
|-----|-------|-------------------------|
| 委員長 | 渡部 森哉 | (人文学部教授)                |
| 委員  | 上峯 篤史 | (人文学部教授)                |
|     | 宮脇 千絵 | (人類学研究所第一種研究所員／人文学部准教授) |
| 事務局 | 学事第二課 | (人類学博物館事務室)             |

(2) 開館・入館者実績

① 開館日数・入館者数

| 開館日数 | 入館者数  | 団体数 | 団体人数  |
|------|-------|-----|-------|
| 232  | 8,982 | 63  | 2,049 |

② 入館団体内訳

・大学見学

| 見学日                 | 学校名                   | 人数  |
|---------------------|-----------------------|-----|
| 2025 年 4 月 15 日 (火) | 南山高等学校男子部             | 200 |
| 4 月 29 日 (火)        | 聖霊高等学校                | 25  |
| 5 月 23 日 (金)        | 聖カピタニオ女子高等学校          | 50  |
| 5 月 29 日 (木)        | 瀬戸西高等学校               | 84  |
| 6 月 10 日 (火)        | 静岡県立島田高等学校            | 42  |
| 6 月 11 日 (水)        | 名古屋市立千種台中学校           | 30  |
| 6 月 20 日 (金)        | 愛知県立春日井南高等学校 保護者      | 47  |
| 6 月 25 日 (水)        | 愛知県立西尾東高等学校           | 40  |
| 7 月 1 日 (火)         | トライ式高等学院知立キャンパス       | 14  |
| 7 月 9 日 (水)         | 三重県立川越高等学校            | 80  |
| 9 月 5 日 (金)         | 南山高等学校女子部             | 103 |
| 9 月 10 日 (水)        | 愛知啓成高等学校              | 39  |
| 10 月 1 日 (水)        | 三重県川越高等学校 保護者         | 42  |
| 10 月 8 日 (水)        | 三重県津西高等学校 保護者         | 50  |
| 10 月 9 日 (木)        | 愛知工業大学名電高等学校          | 50  |
| 10 月 14 日 (火)       | 私立清林館高等学校 保護者         | 42  |
| 10 月 31 日 (金)       | 椋山女学園大学附属小学校          | 13  |
| 11 月 5 日 (水)        | クラーク記念国際高等学校          | 75  |
| 11 月 7 日 (金)        | 愛知県立尾北高等学校            | 42  |
| 11 月 26 日 (水)       | 南山高等学校・中学校男子部、女子部 保護者 | 100 |
| 11 月 28 日 (金)       | 名古屋経済大学市邨中学校          | 23  |
| 12 月 4 日 (木)        | 長野県伊那弥生ヶ丘高等学校         | 35  |
| 12 月 10 日 (水)       | 愛知啓成高等学校              | 66  |
| 12 月 16 日 (火)       | 私立中京高等学校              | 42  |
| 2026 年 1 月 14 日 (水) | 富田高等学校                | 26  |

|              |               |    |
|--------------|---------------|----|
| 1 月 15 日 (木) | 名古屋市立扇台中学校    | 12 |
| 2 月 20 日 (金) | セントヨゼフ女子学園中学校 | 15 |
| 3 月 25 日 (水) | タウンホールミーティング  | 30 |
| 3 月 27 日 (金) | 淳心学院高等学校      | 25 |

・大学見学以外の団体

| 見学日                 | 団体名                       | 人数 |
|---------------------|---------------------------|----|
| 2025 年 5 月 8 日 (木)  | みよし市民生児童委員・児童福祉部会         | 27 |
| 5 月 14 日 (水)        | 名古屋大学文学部                  | 31 |
| 5 月 20 日 (火)        | 千葉県市川市 市議会議員              | 2  |
| 5 月 30 日 (金)        | 九州国立博物館                   | 3  |
| 6 月 11 日 (水)        | 中京大学                      | 26 |
| 8 月 1 日 (金)         | 名古屋大学博物館                  | 25 |
| 8 月 2 日 (土)         | 大ナゴヤツアーズ                  | 14 |
| 9 月 11 日 (木)        | 近江歴史回廊倶楽部                 | 22 |
| 10 月 10 日 (金)       | デイサービス ソラストー社             | 10 |
| 10 月 10 日 (金)       | アイン楽園町保育園                 | 25 |
| 10 月 11 日 (土)       | 同窓会名古屋第一支部                | 21 |
| 10 月 30 日 (木)       | 長野県議会事務局 長野県議会県民文化健康福祉委員会 | 13 |
| 10 月 30 日 (木)       | やまさと保育園                   | 20 |
| 10 月 30 日 (木)       | 明治大学学芸員課程                 | 8  |
| 11 月 11 日 (火)       | みよし市赤十字奉仕団                | 16 |
| 11 月 11 日 (火)       | 名古屋市立大学人文社会学部             | 15 |
| 11 月 13 日 (木)       | 名古屋大学                     | 49 |
| 11 月 15 日 (土)       | 名古屋市立大学人文社会学部             | 14 |
| 12 月 10 日 (水)       | 高年大学 OB                   | 12 |
| 12 月 11 日 (木)       | 名古屋大学博物館                  | 20 |
| 12 月 13 日 (土)       | 大ナゴヤツアーズ                  | 9  |
| 2026 年 1 月 22 日 (木) | 福岡市経済観光文化局文化財活用部          | 3  |
| 2 月 5 日 (木)         | 名古屋市鯉城学園 歩いて知ろう会          | 39 |
| 2 月 19 日 (木)        | 鯉城学園国際 A OB 会             | 19 |
| 3 月 5 日 (木)         | 愛知教育大学相羽研究室               | 10 |
| 3 月 7 日 (土)         | しんあいち歴史研究会                | 13 |
| 3 月 18 日 (水)        | 神奈川県教育委員会                 | 2  |

### 3. 規程

#### (1) 南山大学人類学博物館規程

(目 的)

**第1条** 南山大学学則第44条の2にもとづき、本学に南山大学人類学博物館（以下「博物館」という。）を置く。

② 博物館は、「人類学（文化資源学、考古学、民俗学および民族学を含む。）」（以下「人類学」という。）に関する資料の収集、調査、解析、収蔵、管理、保存、展示、公開などを行ない、本学の学生、職員および社会の利用に供し、教育・研究に資することを目的とする。

③ 博物館の組織および運営については、この規程の定めるところによる。

(事 業)

**第2条** 前条第2項の目的を達成するため、博物館は、次の各号に掲げる事業を行なう。

- 1 人類学に係る調査、収集、保存、管理および解析
- 2 人類学の展示および公開
- 3 人類学に関する情報提供
- 4 人類学に関する教育研究の支援
- 5 博物館所蔵資料を利用した生涯学習の企画および運営
- 6 博物館および博物館に従事する職員の資質向上に寄与する学芸員の養成

(館 長)

**第3条** 博物館に館長を置く。館長は副学長（研究推進担当・教育支援担当）とする。

② 館長は、博物館の事業を統轄し、博物館を代表する。

(学芸員)

**第4条** 博物館に専任学芸員を置く。

② 専任学芸員は、人類学研究所第一種研究所員（人類学博物館担当学芸員）とする。

③ 専任学芸員は、博物館資料の収集、保管、展示、および調査研究その他これと関連する事業についての専門的事項をつかさどる。

④ 専任学芸員は、博物館の活動に差し支えない範囲において、博物館学芸員養成課程、学部授業等に協力できるものとする。

(担当教員)

**第5条** 博物館に博物館担当教育職員（以下「担当教員」という。）を置く。

② 担当教員は、博物館活動の企画・運営に関して、所属職員を監督し、博物館の任務の達成に努める。

③ 担当教員は、学長が推薦する候補者について、大学評議会の議を経て、学長が委嘱する。



(運営委員会)

**第6条** 博物館の運営に関する重要事項を審議する機関として南山大学人類学博物館運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

② 運営委員会に関する規程は、別に定める。

(資料評価委員会)

**第6条の2** 第2条第1項第1号に定める収集事業を適正に遂行するために、南山大学人類学博物館資料評価委員会（以下「資料評価委員会」という。）を置く。

② 資料評価委員会に関する規程は、別に定める。

(規程の改廃)

**第7条** この規程の改廃は、大学評議会の議を経て、学長の承認を得なければならない。

(雑 則)

**第8条** この規程に定めるもののほか、博物館の運営について必要な事項は、運営委員会の議を経て、館長が別に定める。

**附 則**

この規程は、2005年4月1日から施行する。

**附 則**

この規程の改正は、2006年7月1日から施行する。

**附 則**

この規程の改正は、2015年4月1日から施行する。

**附 則**

この規程の改正は、2019年4月1日から施行する。

**附 則**

この規程の改正は、2020年4月1日から施行する。

**附 則**

この規程の改正は、2024年4月1日から施行する。

## (2) 南山大学人類学博物館運営委員会規程

(目 的)

**第1条** 南山大学人類学博物館運営委員会（以下「委員会」という。）は、南山大学人類学博物館規程第6条にもとづき、南山大学人類学博物館（以下「博物館」という。）の運営に関する重要事項を審議することを目的とする。

(組 織)

**第2条** 委員会は、次の各号に掲げる委員で組織する。

- 1 博物館担当教育職員
- 2 人類学研究所第一種研究所員（人類学博物館担当学芸員）

- 3 博物館学芸員養成課程委員会委員長
  - 4 学長より推薦された者若干名
- ② 委員は、大学評議会の議を経て、学長が委嘱する。
  - ③ 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(所掌事項)

**第3条** 委員会は、次の各号に掲げる事項を所掌する。

- 1 博物館の予算（案）および決算（案）に関する事項
- 2 博物館資料の収集に関する事項
- 3 博物館関係規程の制定または改廃に関する事項
- 4 博物館の事業に関する事項
- 5 その他博物館の管理運営に関する重要事項

(議事運営)

**第4条** 委員会に委員長を置き、委員長は、委員のうちから学長が推薦する候補者について、大学評議会の議を経て、学長が委嘱する。

- ② 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- ③ 委員長に支障のあるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代行する。
- ④ 委員会は、特に定めのある場合のほか、委員の過半数の出席をもって成立し、出席者の過半数をもって議決する。
- ⑤ 委員会は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求めて意見を聴くことができる。

(博物館資料の収集)

**第5条** 委員会は、博物館が収集しようとする資料について、南山大学人類学博物館資料評価委員会にその受け入れの可否を諮問することができる。

(事務)

**第6条** 委員会の事務は、学事第二課が担当する。

(規程の改廃)

**第7条** この規程の改廃は、大学評議会の議を経て、学長の承認を得なければならない。

(雑則)

**第8条** この規程に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、委員会が別に定める。

**附 則**

この規程は、2005年4月1日から施行する。

**附 則**

この規程の改正は、2006年7月1日から施行する。

**附 則**

この規程の改正は、2015年4月1日から施行する。

**附 則**

この規程の改正は、2019年4月1日から施行する。

**附 則**

この規程の改正は、2021年4月1日から施行する。

**附 則**

この規程の改正は、2024年4月1日から施行する。

**附 則**

この規程の改正は、2025年4月1日から施行する。

**(3) 南山大学人類学博物館資料評価委員会規程**

(目 的)

**第1条** 南山大学人類学博物館資料評価委員会（以下「委員会」という。）は、南山大学人類学博物館規程第6条の2にもとづき、南山大学人類学博物館（以下「博物館」という。）において行う博物館資料の収集に関する事項を協議することを目的とする。

(組 織)

**第2条** 委員会は、次の各号に掲げる委員で組織する。

- 1 南山大学人類学博物館運営委員会委員2名
- 2 博物館長より指名された者若干名
- ② 委員は、大学評議会の議を経て、学長が委嘱する。
- ③ 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(所掌事項)

**第3条** 委員会は、博物館が収集しようとする資料について、その受け入れの可否を、南山大学人類学博物館運営委員会（以下「運営委員会」という。）の諮問に基づき、協議する。

- ② 委員会は、協議の結果を速やかに運営委員会に報告する。

(議事運営)

**第4条** 委員会に委員長を置き、委員の互選により選出する。

- ② 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- ③ 委員長に支障のあるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代行する。
- ④ 委員会は、委員の過半数の出席をもって成立し、出席者の過半数をもって議決する。
- ⑤ 委員会は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求めて意見を聴くことができる。

(事 務)

**第5条** 委員会の事務は、学事第二課が担当する。

(規程の改廃)

**第6条** この規程の改廃は、大学評議会の議を経て、学長の承認を得なければならない。

(雑 則)

**第7条** この規程に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、委員会が別に定める。

**附 則**

この規程は、2006年7月1日から施行する。

**附 則**

この規程の改正は、2015年4月1日から施行する。

**附 則**

この規程の改正は、2019年4月1日から施行する。

**附 則**

この規程の改正は、2021年4月1日から施行する。

**附 則**

この規程の改正は、2024年4月1日から施行する。

#### (4) 南山大学人類学博物館ボランティア規程

(趣 旨)

**第1条** この規程は、南山大学人類学博物館（以下「博物館」という。）におけるボランティア（以下、「博物館ボランティア」という。）の活動内容および登録手続等を定める。

(目 的)

**第2条** 博物館ボランティアは、博物館と共働して教育普及活動の向上に取り組み、利用者と博物館資料および博物館との交流を促し、「すべての人の好奇心のための博物館－ユニバーサルミュージアム」の実現と発展に寄与することを目的とする。

(活 動)

**第3条** 博物館ボランティアは、前条の目的を達成するために次の活動を行う。

- 1 館内における利用者の誘導、展示室における展示解説ならびに監視
- 2 その他、博物館事業への協力活動

(活動上の原則)

**第4条** 博物館ボランティアの活動は、博物館の教育普及活動の一部に携わるものであるため、ボランティアは、一定の規律と責任が伴うことを自覚し行動する。

- ② 博物館ボランティアは、その活動に関して個人情報や適正に取り扱う義務を負うとともに、個人情報および活動上知ることのできた秘密について守秘義務を負う。ボランティア登録を取消した後も同様とする。

(登 録)

**第5条** 博物館ボランティアへの登録は、人類学博物館事務室（以下「事務室」という。）に申請するものとし、人類学博物館運営委員会委員長がこれを承認する。

- ② 博物館は、ボランティア登録の承認が得られた者に対し、「ボランティア証」を交付する。

(登録取消)

**第6条** ボランティアの資格は、次の各号の一に該当するときは登録取消とする。

1 登録取消の申し出が本人より事務室へあったとき

2 第4条に違背する行為があったと認められるとき

(規程の改廃)

**第7条** この規程の改廃は、人類学博物館運営委員会および大学評議会の議を経て、学長の承認を得なければならない。

**附 則**

この規程は、2014年4月1日から施行する。

**附 則**

この規程の改正は、2015年4月1日から施行する。

2026 年 6 月 26 日 印刷

2026 年 6 月 26 日 発行

南山大学人類学博物館年報 2025 年度

編集・発行 南山大学人類学博物館

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18

phone 052 (832) 3147

印刷 株式会社ウエルオン

〒460-0007 名古屋市中区新栄 3-21-31

phone 052 (732) 2227